

American 30s Collection

本日の午前中は、アジャスタブルコスチュームさんの展示会にお邪魔しました。
1930年前後のアメリカを意識したサンプルは、物づくりへの熱い思い入れや憧れを強く感じました。
何度か話をしていると思いますが、この時代を題材としたハリウッド映画は、出演する俳優が皆エレガントなスタイルで、
現代の洋服が確立された原点ですね。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

British Premium Brands Night

本日は、英国老舗生地メーカー、ハリソンズエジンバラの創業150周年記念「BRITISH PREMIUM BRANDS NIGHT」にお招き頂きました。

会場の綱町三井倶楽部は、ヨーロッパを思わせる佇まいで素晴らしい雰囲気でした。またドレスアップしたゲストのスタイルも素敵で、とても楽しい一夜でした。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Navy Blazer Coordinate

2種類のプレザースタイルは、それぞれレッドとイエローの差し色を使いコーディネートしています。
タータンチェックにはローファー、グレイの無地にはスウェードと、スラックスによって靴の合わせも考えてみました。
ドットのタイは、1955、6年にシナノヤでアルバイトを始めたころ購入した物です。当時の価格はなんと300円でした。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Men's Style Night

本日は、ワインとスタイル談議で楽しいひと時を過ごしました。
オーセンティックなお洒落を楽しむ、皆さまの写真をご紹介致します。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

All Seasons Coordinate

本日はお客様2名と写真撮影を行いました。面白い事に冬のフランネル、春秋のシャークスキン、夏のコットンと三者三様のコーディネートでした。初夏のロンドンで目にしそうな光景ですね。

先日、Church'sのコードバンのブローグを紹介しましたが、今回もChurch'sの70年代のブルースウェードです。丁寧に履かれ、しっかりと手入れされた靴は、古本ではなく古書の様な雰囲気が出ていました。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Authentic Suit Style

本日もお客様と歓談しているところのショットを撮影してみました。ダークブルーとグレイのスーツはビジネスマンにとっては基本の色合い。ネクタイやシャツ、足元のコーディネートで、ガラッと印象が変わりますね。グレイのスーツはイタリアのST.ANDREWS社製。残念ながら現在は取り扱っておりませんが、丁寧な作りとオーセンティックなシルエットはいま見てもエレガントで、特に着用モデル116はバランスが絶妙ですね。



Green & Brick Color Coordinate

2011年の春から SHINANOYA STYLEをはじめて、今回で200回になりました。
過去のコーディネートを見ると、同じスーツやジャケットを何回か着用していますが、靴や小物まで全く同じものはなく、それぞれ違った着こなしになっています。今回のパズアイのスーツは3回目の登場ですが、NO.8とNO.134のコーディネートとは違う為、別のスーツを着用しているような錯覚を感じました。やはり奥深いですね…。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Vivid Color Coordinate

シャツとタイの色合いからだと、ブルー系のソックスとダークブラウンの靴との合わせを想像するが、本日は鮮やかなオレンジ系を足元にコーディネート。全体の色を統一して着こなすのもエレガントに見えるが、あえてヴィヴィッドな色をポイントで使う事も洒落を楽しむひとつですね。

馬車道店にコーナーを設けている椎野正兵衛商店(1859年創業)が、横浜シルク博物館にて6/9(日)までイベントを開催しております。横浜の歴史やファッションにご興味のある方は、よろしければ是非お出掛けください。





Gunma

群馬県立日本絹の里との提携記念

夢を紡いだ

シルク

Yokohama

平成25年

4月27日(土) →

6月9日(日)

午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)

入館料 一般 700円/600円 65歳以上 300円/200円
高・大学生 200円/150円 小・中学生 100円/50円
※ 小学生未満は大人と同料金
休館日 月曜日(祝祭日を除く)、4月29日(土)祝日、4月30日(土)祝日

主催 シルク博物館、共催 群馬県立日本絹の里
協賛 群馬県、群馬県立文化センター、群馬県立第一中学校、群馬県立女子大学
後援 群馬県教育委員会、群馬県立文化センター、群馬県立第一中学校、群馬県立女子大学
協賛 群馬県、群馬県立文化センター、群馬県立第一中学校、群馬県立女子大学

シルク博物館
SILK MUSEUM

[SHINANNOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANNOYA STYLEへ戻る](#)

Cotton Suit Coordinate

やや黄色味がかかったコットンのスーツに、ブルー系のシャツ、タイ、ソックスをコーディネート。
毎シーズン微妙に違った色合いのブルー系のソリッドのタイを展開しているが、シーズンオフが近くといつの間にか完売に近い状態。ブラウン、オリーブ、ベージュ等のスーツやジャケットに同系色とのコーディネートも良いが、違った印象を演出するには、定番色のソリッドタイを締めるのも一考…。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Old Ties Coordinate

着用のネクタイは2本とも半世紀くらい前の物です。プリントタイは、前社長がヨーロッパに仕入に行った際のお土産です。当初はあまり締めていませんでしたが、最近気に入っているタイの一つです。ソリッドのタイは何回か登場している、アトキンソンのアイリッシュポプリン。やや細めなところが今を感じさせます。ご紹介のジャケットは、昨年展開したアットリーニのサファリ風モデルです。エレガントなスタイルなので掲載させて頂きました。





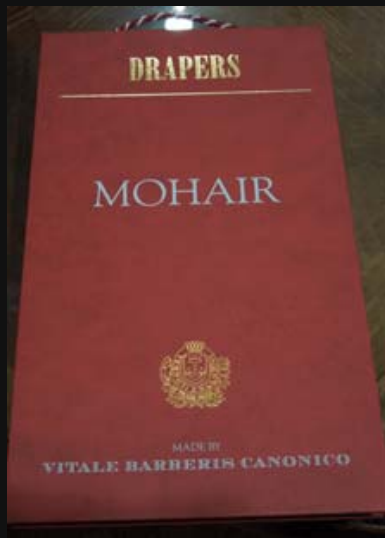
[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Brown Mohair Suit

本日のスーツは、30年近く前のE. ZEGNA社製。モデルは2ボタンでゴージ位置の低い“GR22”。素材もモヘアの混率が55%と、最近の生地とは光沢感が違います。ゼニアという、近年ではカジュアルのイメージが先行していますが、80年代後半にはサンセットブルーパールと称して、1930~40年代のハリウッドスターをイメージした、肩幅やスラックスの腿幅の広いモデル“LINEA ROMA”というエレガントなスーツを作製していた事を思い出します。また生地メーカーのゼニアは、70年代後半からプレタポルテを手掛け、日本で最初にス・ミズーラというシステム(スイスインコの工場に45日で出来上がり)を始め、定着させました。



Pattern Made Mohair Suit



Fabric (Drapers)
70% Wool 30% Mohair
Delivery 4 Weeks
Price (Single Breast Suit)
¥172,200-



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Grey Stripe Double Breasted Suit

2年振りに登場するKitonのスーツ。内側のタグを見ると48-7cと、うっすら書いてあります。

20年前のサイズは今のシルエットに比べゆったりと作ってあるので、2サイズ近く違う様な感じがします。

左下の写真はプルオーバーのシャツを着た休日スタイル。遠方からいらしたお客様と、生地のおソリティー 大西基之さんとのスリーショットです。大西さんは、生地について書いた本を、年内には出版されるとの事でした。

テキスタイルを題材にした本は殆ど無いので、服飾に強い興味を持っている方や、生業としている方は必見ですね。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Green Color Coordinate

フォレストグリーンジャケットとオーリーブグリーンのスーツの紹介です。ジャケットスタイルは、スラックスと靴以外をグリーン系で統一した合わせ。スーツスタイルはライトオーリーブなので、ソックスとネクタイの一部にイエローを取り込んだコーディネート。本来は梅雨真っ只中の時期ですが、今年は幸運なことにタイドアップスタイルを爽やかに着ることができますね。この季節ならではのオーセンティックなお洒落を楽しみましょう！





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

American Brogue Shoes

紹介の靴は、1960年代のジョンストン&マーフィー社製。
トーのシェイプやディテールのバランス等、所有している靴の中でも、とても気に入っている一足です。
オリジナル靴フェア最終日の16:30から、馬車道店メンズフロアにて納涼会を開催いたします。
冷えたビールと楽しい会話で、皆様とひと時を過ごしたいと思います。
お気軽にお立ち寄りください。 尚、ご来店の際は予めご連絡いただけましたら幸いです。



OWN MADE SHOES FAIR
~7/20(SAT)



▪Knightsbridge(Left Side)
U-Tip Brass Eyelets
French Brown Calf(Annonay)
¥65,100-

▪Hampstead(Right Side)
Monk Strap Cap Toe
with Storm Welt
English Brown Suede(C.F.Stead)
¥65,100-



Delivery: December

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Irish Linen Three Piece Suit

梅雨明けして連日猛暑が続く中、本日は麻のスリーピーススーツを着用。コロニアル風な装いは、見る人に清涼感を与えるスタイルです。一般的にはノーネクタイのクールビズスタイルが定着していますが、だらしなく不快な印象を与える方が多い様に思います。たまには、ちょっとやせ我慢をして、夏のお洒落を愉しむのもいいですよ。



Shinanoya Style Night

オリジナル靴の予約会最終日は納涼会を開催しました。冷えた生ビールとスタイル談議で、楽しいひと時を過ごしました。夏のお洒落を楽しむ、皆さまのエlegantなスタイルを紹介いたします。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Summer Night Party

本日は、神戸ブランメルクラブ東京分会「夏の夜の小パーティー」に参加しました。
落ち着いた雰囲気、ゆったりとした時の流れに会話も弾み、とても楽しいひと時でした。
それぞれ個性的なスタイルで、夏のお洒落を満喫している皆さまの写真を紹介します。



The End of Summer Style

しばしお休みを頂いておりましたシナノヤスタイル。

再開の一回目は、リネンスーツにホワイトボックスのレースアップシューズのコーディネート。またタイとソックスはブラック使い珍しい合わせです。

まだまだ暑さは続いています、秋物の製品と生地の入荷も合わせてご案内いたします。

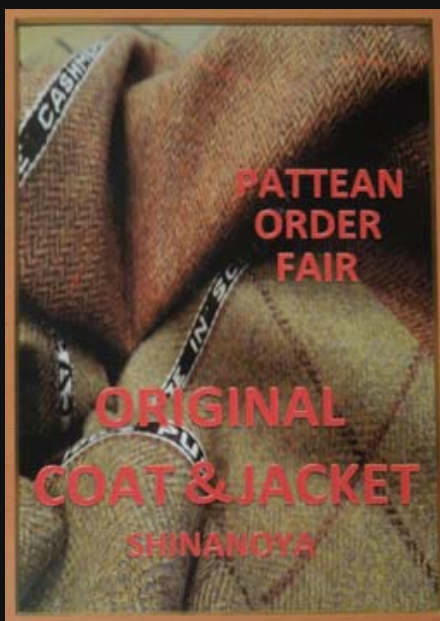


Cesare Attolini New Arrival



3 Button Jacket
Side Vents with Ticket Pocket
100% Camelhair
Gunclub Check
¥399,000

PATTERN ORDER FAIR
8/24(SAT)~9/21(SAT)



・Green Herringbone
Single Jacket
¥147,000

・Brown Glen Plaid
Single Jacket
¥160,650

Fabric by Scabal



Bow Tie Coordinate

帽子、ボウタイ、コンビネーションのプロークで、アガサクリスティーの映画の世界を思わせるスタイルの完成。特にこの夏は、抵抗なく帽子を被られる方が多くなった様な気がします。とてもいいですね。また、スーツやジャケットでお洒落な雰囲気を出す事も良いですが、ちょっとした小物で自分らしさの有るスタイルを作り上げて行くことも大切な事だと感じます。



Sozzy Hose New Arrival



6 Colors
85% Wool
15%Nylon
Size 9.5, 10.5, 11.0

¥4,200

Pattern Order Jacket



•Olive Green Tweed
Orange Windowpane
500gms
¥136,500
Fabric by
Lovat(kirkton)
Delivery 4 weeks

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

White Color Shirts Coordinate

本日は白いシャツの紹介を致します。今回オリジナルで展開している、レギュラーとボタンダウンカラーに加え、ブルオーバーのラグランスリーブを久しぶりに作製しました。ステッチのピッチやカフス幅等、ドレスシャツとは違った作りでカジュアルな雰囲気を出しています。やはり紺のスーツにも”白”が基本で、その他ブルー系のストライプ等のコーディネートもいいですね。

また自分では絶対しない色合わせとしては、紺のスーツに濃いブルーの無地のシャツ(クレリックは除く)。割りと色々な色合わせをしますが、その配色だけは…です。



Own Made Shirts New Arrival



·Pullover Shirts 100% Cotton Pin Oxford
Breast Pocket with Flap Raglan Sleeve
Col. White Size. M、L、LL ¥13,650



·Plain Collar 100% Cotton Broad Cloth
Gathering Back & Cuff
Col. White Size.37~43cm ¥13,650



・Button Down Collar 100% Cotton
Pin Oxford Gathering Back & Cuff
Col. White Size. 37~43cm ¥13,650

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Autumn Color Coordinate

9月も半ばにさしかかり、やっと秋らしい気候になってきました。 本日はシャークスキンのスーツに、タイとソックスをボルドー系の色合いで、初夏に着用した時(5/17のNo.199)とは違った印象のコーディネートです。 今回の新入荷のご案内はFOXの傘です。通常、黒地のソリッドの物を展開していますが、タータンチェックでカジュアルウエアとのコーディネートを意識しています。 ドレススタイル時に使う黒地以外に、柄物もコレクションのひとつとして、お持ちになるのもいかがでしょうか。



Fox Umbrellas New Arrival



Tartan Check
Black Watch
100% Polyester
D,Grained Wood Handle

Fox Frame 8 Ribs 64cm
¥23,100



Tartan Check
Left Side Buchanan
Right Side Colqhoun
100% Polyester
D.Grained Wood Handle
Fox Frame 8 Ribs 64cm ¥23,100

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Suit & Jacket Coordinate

週2回の出社は、基本的に木曜日はジャケット、土曜日にはスーツと、あまり偏らないようパターンを決めて着用。前日から着る物すべてをコーディネートして、スーツやジャケットを着用される方が多い様ですが、私はその日の朝の気分や天候、気温でチョイスしています。その中で最初に合わせるアイテムはソックス。以前もお話したと思いますが、私の中ではタイやシャツと同じくらい重要なアイテムです。気に入らないソックスの色をコーディネートしてしまうと、一日中気になって仕方ありません。まあ、自分の中だけで他人には分らないと思いますが…。





Tino Cosma Ties New Arrival



Cashmere Tie ¥18,900
Silk Tie ¥12,600 ~ ¥16,800



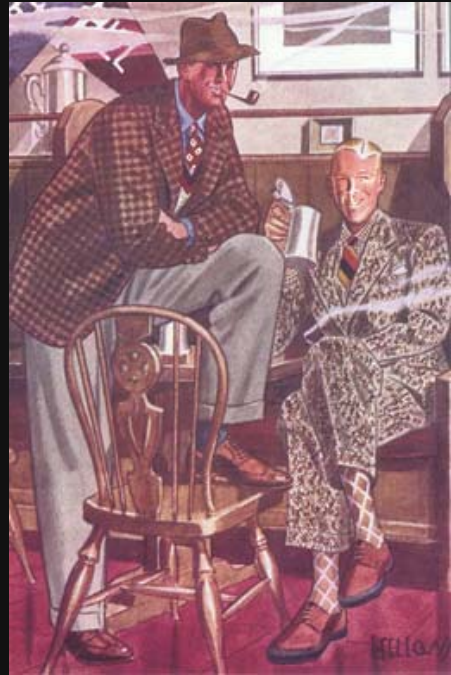
Pocket Square 100% Silk ¥6,300

Worsted Cashmere Jacket

本日は素材、色合いとも秋冬の雰囲気コーディネート。茶色のグレンチェックのジャケットは15年以上前の物だが、今のタイトなシルエットに比べ、高すぎないゴージ位置やゆったりとした肩幅等、自分の中では好みの一着。ネクタイも今シーズン初めてウール素材を締めてみる。シルクや夏の麻などの素材と比べ、ボリューム感がより一層季節の移り変わりを感じさせる。

さあ そろそろ皆さまも、春夏からややウエイトのある秋の洋服を纏ってみては如何でしょうか。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

British Green Coordinate

本日は、4ボタンの薄手カシミアブレザーに、クレストタイ、ブラックウォッチのストラックスをコーディネートして、英国調のスタイルを意識。足元も差し色の赤いソックスに、英国製のタッセルスリッポンを合わせてみた。イタリアのオリーブ系のグリーンも好きだが、青味がかかったグリーンも好きな色のひとつだ。紹介の写真はボルサリーノの新入荷商品。左は畳む事も出来るトラベラーモデル。右は最近では珍しい、やや毛足が長目で光沢のある中折れ。夏のパナマを被り慣れた皆さん、本格的な冬の帽子をトライしては如何かな。





Borsalino Hats New Arrival



•Left Side
Traveler Hat
un lined Col.Green
¥40,950-

•Right Side
Soft Hat
Col. L.Gray
¥58,800-



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

The Shinanoya Style

オリジナルの洋服を作りはじめて、どの時代でも欠かさず展開してきたのが“Blazer”。メンズの定番としてもそうですが、信濃屋が皆さまに提案し続けたいベストアイテムです。
シナノヤスタイルもNo.218になりますが、今回でひとつ区切りをつけ、しばらくお休みをしたいと思います。
2年半の間、多勢の皆様にお付き合い頂き、誠にありがとうございました。



Clothing Japan 141 Kobe Fashion Museum



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)